

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

23年 6月 日

都道府県知事
広瀬 勝貞 殿

提出者

住 所 別府市大字別府字野口原3088-27

氏 名 別府市水道企業管理者 水道局長 亀山勇

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

・ 電話番号 0977-22-0361

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	別府市水道局 朝見浄水場
事業場の所在地	別府市朝見2丁目4002番地の2
計画期間	5年間
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	水道事業
②事業の規模	159億円
③従業員数	91人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	[別紙のとおり]

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

[別紙のとおり]

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 22 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	排 出 量	12,213 t	t
	(これまでに実施した取組) 取水する原水の濁りの状態、また配水量に左右されるため、廃棄物排出量の減量は難しい面がある。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	排 出 量	11,471 t	t
	(今後実施する予定の取組) 中長期的課題 ① 環境管理・監査システムの導入・構築 ② 自主管理基準の設定 ③ 環境に係る社会活動への積極的な参加		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 22 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	10,861 t	t
	(これまでに実施した取組) 脱水効率の向上等による中間処理を推進する。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	10,171 t	t
	(今後実施する予定の取組) 更なる、脱水効率の向上等による中間処理を推進する。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 22 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	全処理委託量	1,352 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	1,352 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 排出事業者の処理責任 発生した産業廃棄物は自ら処理することを原則とし、処理業者に委託する場合であっても、収集運搬から処分に至るまで確認し、適確に管理する。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	全処理委託量	1,300 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	1,300 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>目標の設定</p> <p>浄水場であるため、最終処分量の削減、再生利用の拡大については難しい面があるが、処理に関する目標及び計画は、定期的に必要を見直しを行う。</p>		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物処理計画

1. 会社の概要

(1) 会社名

別府市水道局

(2) 資本金

159億円

(3) 従業員数

91人

2. 当該事業場において現に行っている事業の概要

(1) 従業員数

14人

(2) 製造品出荷額等

2,379,035,347千円(平成21年度)

(3) 製造概要

朝見浄水場は、大分川及び乙原川から原水を取水し、凝集沈澱・ろ過・滅菌の工程を経て浄水を供給している。

朝見浄水場の年間配水量(平成21年度) 13,704,837m³

(4) 製造フローシート

図1参照

(5) 浄水場内平面図

図2参照

(6) 事業展望

長引く経済停滞による水需要の低迷、市民の節水意識の高揚、給水人口の横ばい等が続くものと予測されるので年間配水量は、現状程度と思われる。

(7) 廃棄物処理フローシート

図3～4参照

(8) 連絡先

担当者：朝見浄水場

場長

電話番号：0977-22-0527

FAX番号：0977-22-0999

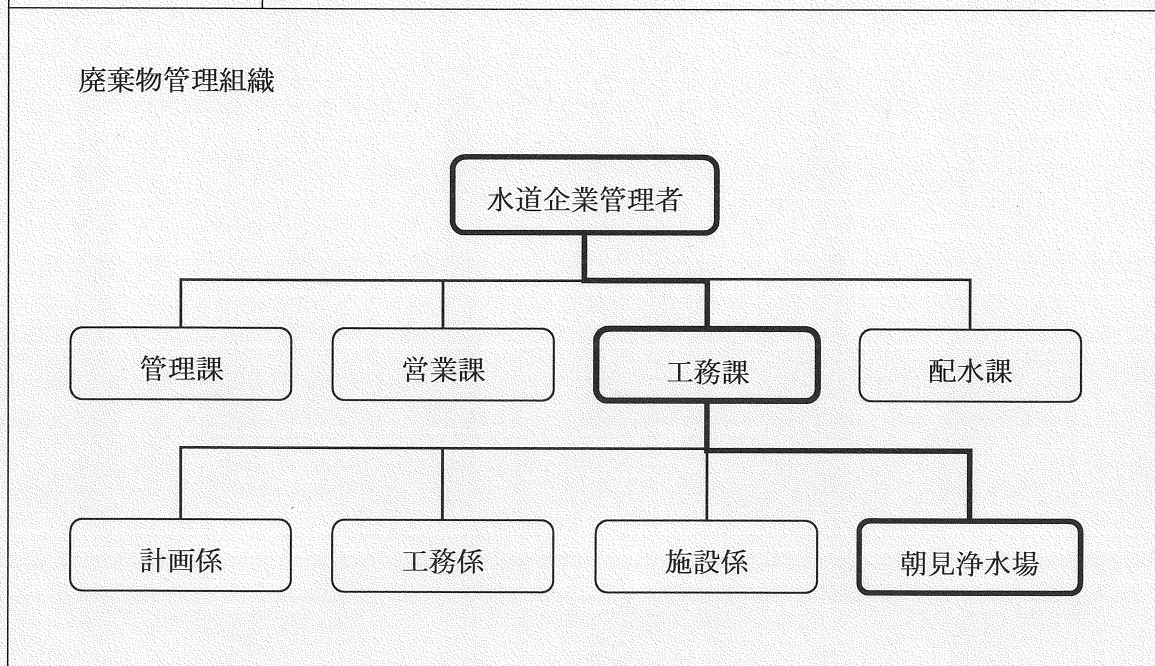
3. 計画期間

平成23年4月1日から平成28年3月31日まで

4. 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(1) 責任者及び管理組織図

総括責任者	工務課 課長
廃棄物担当	工務課 朝見浄水場 場長
役割	<ul style="list-style-type: none"> ○廃棄物処理に関する検討 廃棄物の発生抑制、再生利用、中間処理、適正処理の推進、計画的な廃棄物の管理運営を行う上で必要な事項を検討する。 ○廃棄物処理方針の策定 ○廃棄物処理計画の作成 ○廃棄物管理状況の把握と改善策の検討 ○産業廃棄物処理施設の運転・維持管理状況の把握 ○処理業者、再生利用業者の調査、選定及び管理 ○委託契約の締結 ○産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物管理票の交付・管理 ○監督官庁への各種報告 ○職員の教育・啓発 ○その他関係する事項



(2) 教育・研修

発生する廃棄物の種類、発生状況、処理方法、処理に関する留意事項を整理し、職員等に定期的に教育・研修を行う。

(3) 情報公開

廃棄物処理に関する信頼性を確保するため、廃棄物の発生、分別、再生利用状況について情報の公開に努める。

5. 廃棄物の処理に関する事項

(排出の抑制、分別、再生利用に関する事項を含む)

(1) 基本的事項

①法令の遵守等

産業廃棄物の適正処理を確保するため、関連する法令、その他の規則を遵守するとともに行政の環境施策に協力する。

②排出事業者の処理責任

発生した産業廃棄物は自ら処理することを原則とし、処理業者に委託する場合であっても、収集運搬から処分に至るまで確認し、的確に管理する。

③目標の設定

浄水場であるため、最終処分量の削減、再生利用の拡大については難しい面があるが、処理に関する目標及び計画は、定期的に必要な見直しを行う。

④廃棄物処理の取組み

廃棄物の処理について次に掲げる事項を実施する。

- (a) 発生抑制 ・発生抑制を考慮した施設を検討する。
- (b) 中間処理 ・脱水効率の向上等による中間処理を推進する。
- (c) その他 ・処理内容を確認し、処理業者と適正な委託契約を締結する。

朝見浄水場

急速ろ過方式

薬品沈殿池・ろ過池・消毒施設からなり、薬品処理により懸濁物質をあらかじめ凝集してフロックとし、沈殿池で効率よく沈殿除去し、さらに急速ろ過池でろ過除去するものである。

ろ過速度 = 120 ~ 150 m / 日

高地区配水池

(荘園、鶴見原、実相寺低区・高区配水池)

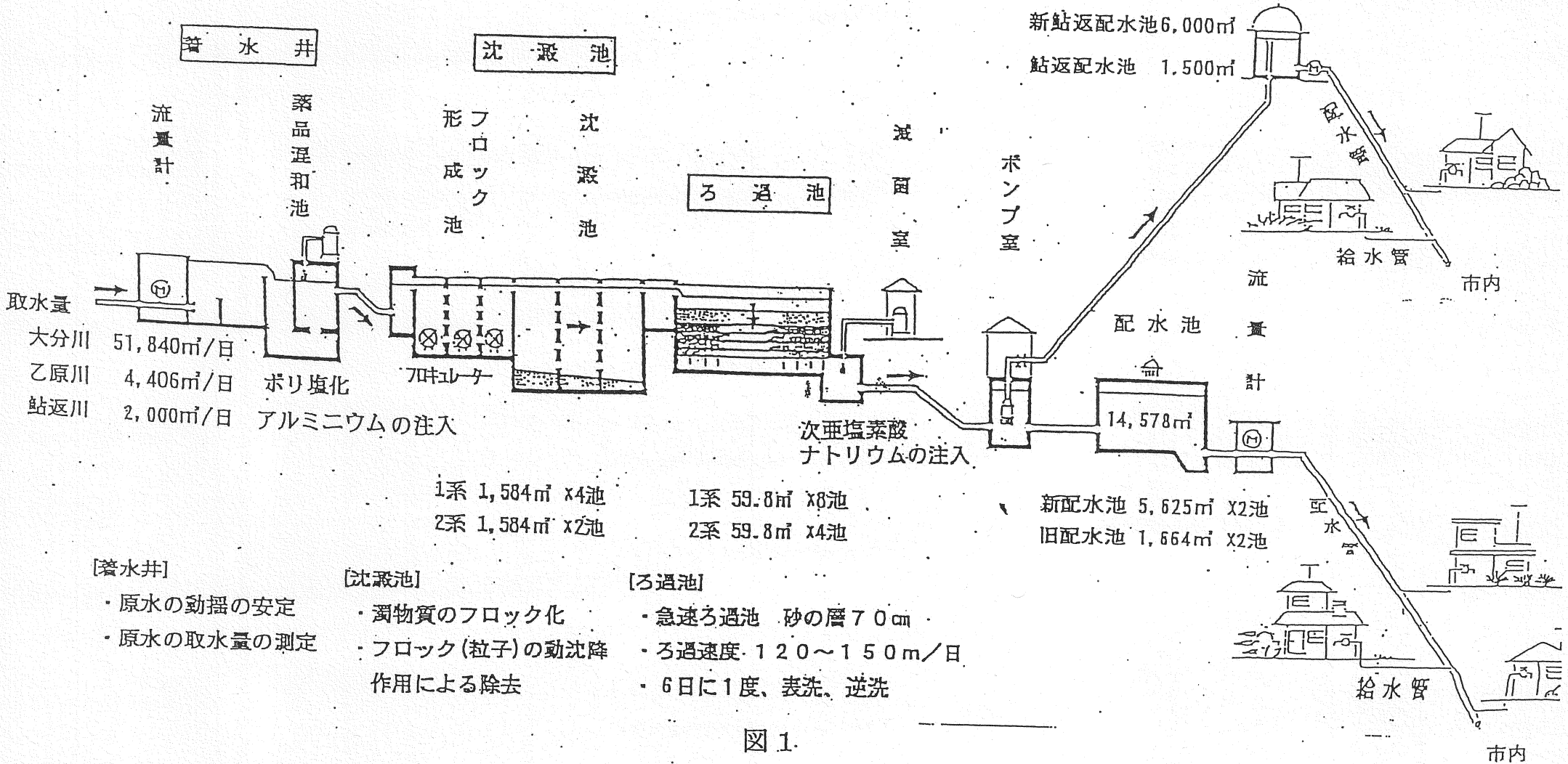
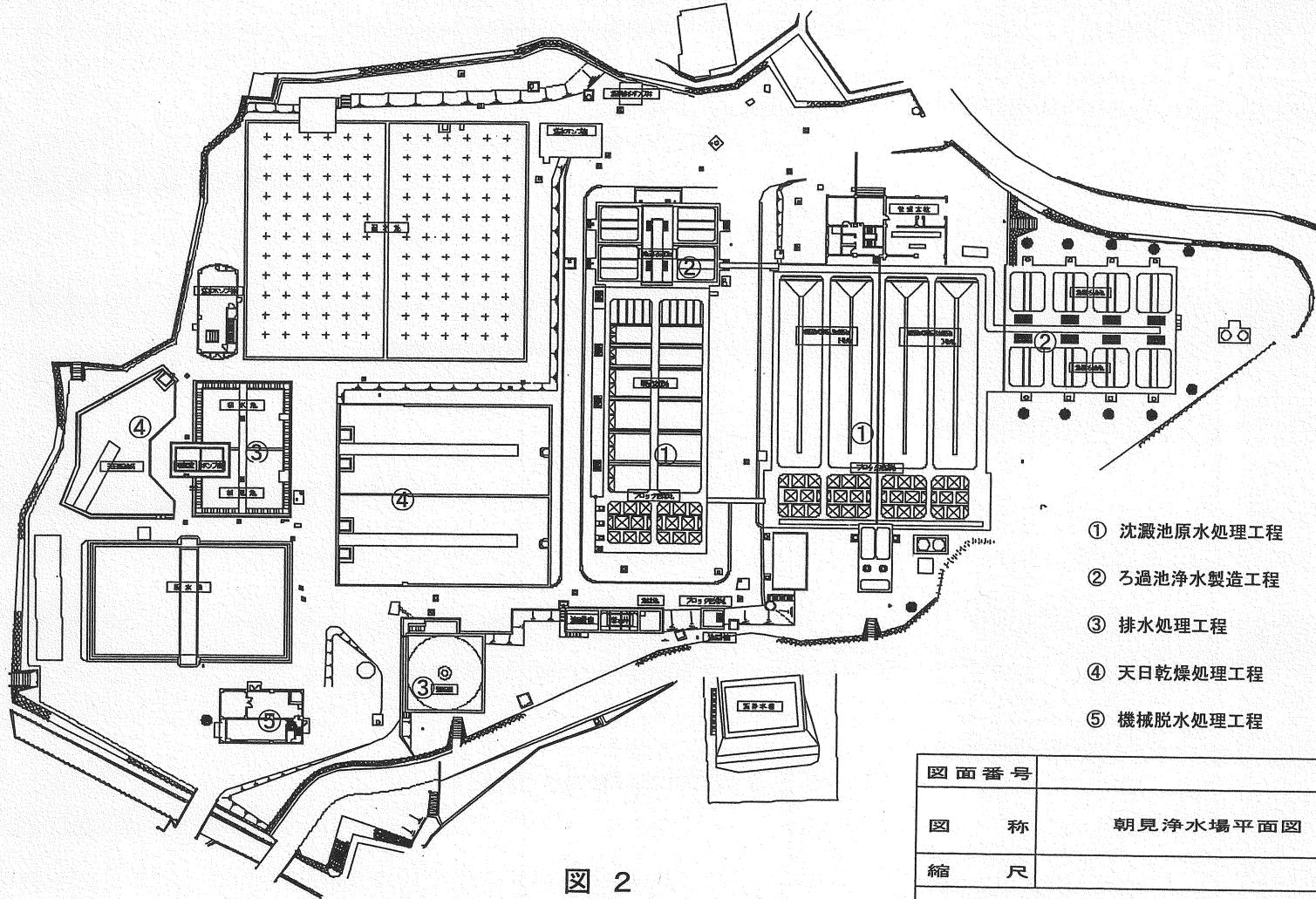


図 1.

朝見浄水場



- ① 沈澱池原水処理工程
- ② 逆過池浄水製造工程
- ③ 排水処理工程
- ④ 天日乾燥処理工程
- ⑤ 機械脱水処理工程

図面番号	
図 称	朝見浄水場平面図
縮 尺	
別 府 市 水 道 局	

図 2

廃棄物発生フローシート（現状）

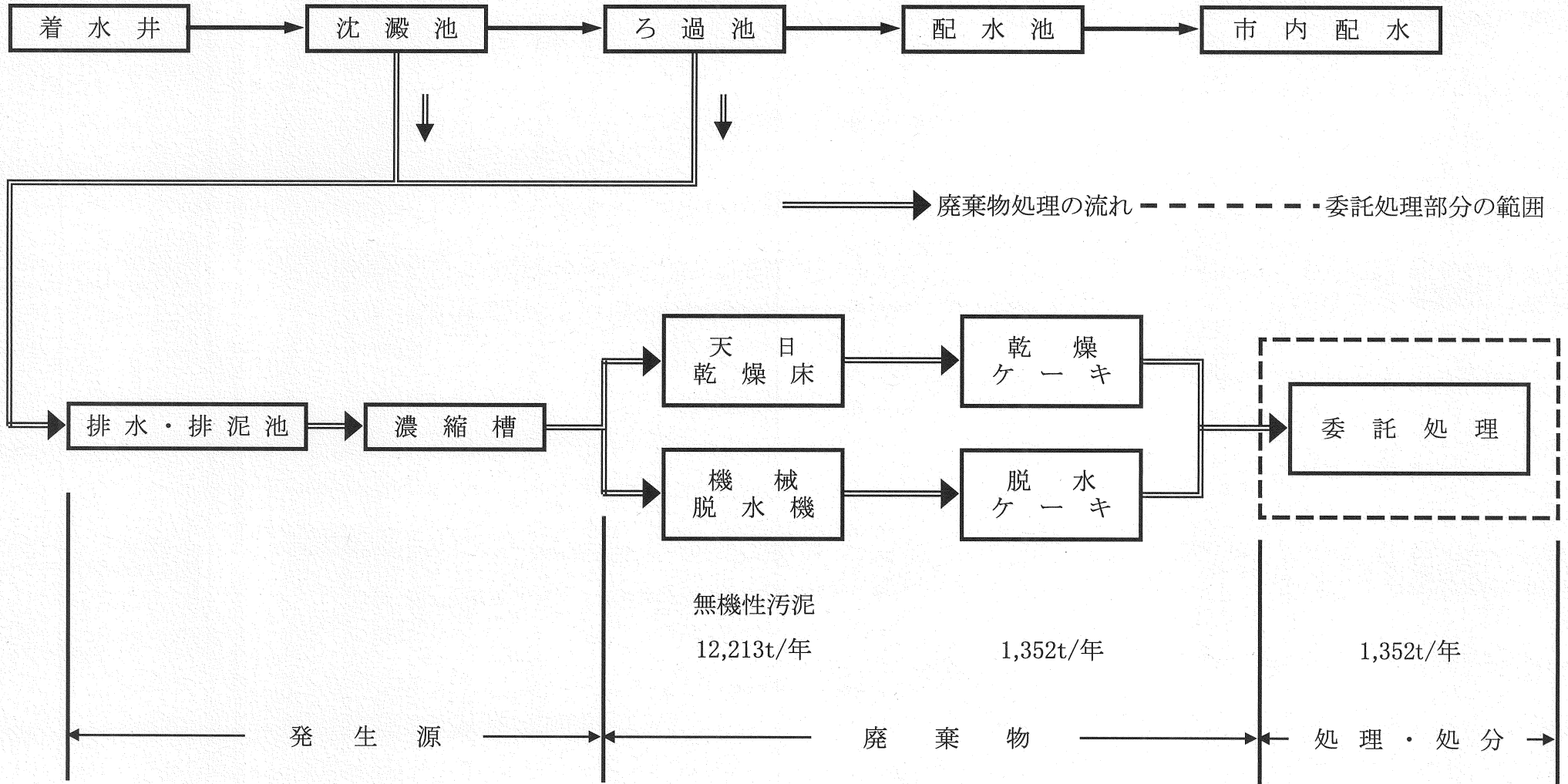
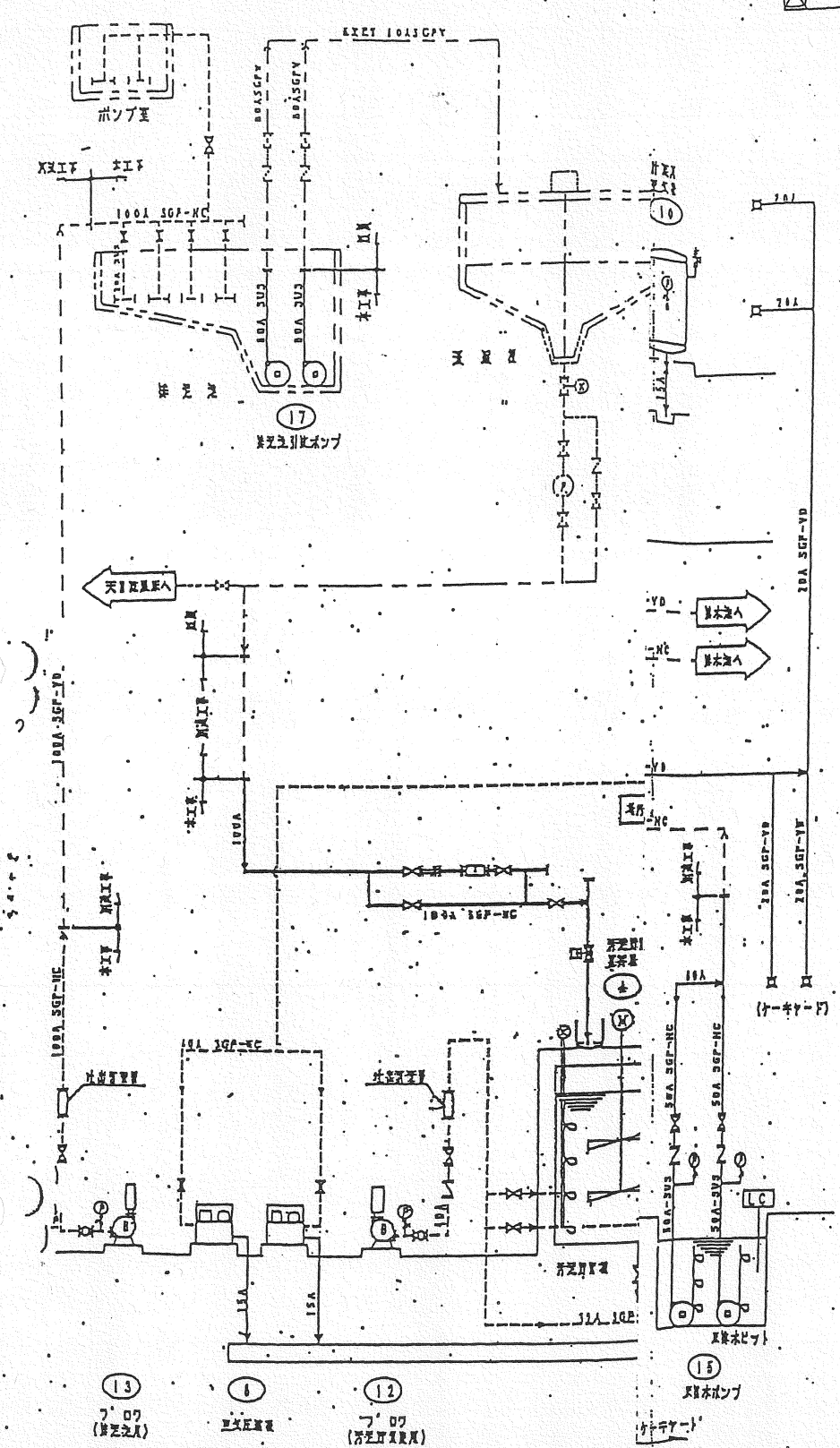


図 3



記号	名称
	冷温水配管
	排水配管
	給水配管
	蒸気配管
	空調機
	圧縮機
	送風機
	水-水機
	揚水機
	水-空機
	空気機
	1号エキセントリックホース
	1号ホース-水機
	1号パグフライク
	2号ホース-水機
	蒸気機
	空気機
	電気スイッチ
	ノズル番号 (ノズル)
	ノズル番号 (水機)
	ノズル番号 (蒸気機)

13 ノズル (排水機)

6 水タンク

12 ノズル (排水機)

15 排水ポンプ

番号	1	2
名称	水機	排水ポンプユニット
型式	XS型増圧型水機	コンピケーショントラ
流量	2.5L/min, 3.0L/min	11.2L/min
吐出力	1.5kg	11kg
数量	1	1

番号	11	12
名称	水機	ノズル (排水機)
型式	SUS型水機	メーブス ノズル
流量	3L/min	0.6L/min, 0.64L/min
吐出力	-	1.5kg
数量	1	1

図 4

品名	品名			材質	仕様	数量
品名	排水ポンプユニット					
工事名	排水ポンプ設置工事					
日名	排水ポンプ設置工事 フローシート					
尺取	Non	第三号	水機	水機		数量
作成	H. 10年 7月 1日					
株式会社 石垣						品番 TJJ39-14-FGA-00